

広報 UNOYAMA

第 102 号

発行所 黒崎町役場

印刷所 小野塚印刷機

〈町の動き〉

51年11月末現在 (前月比)
人口 19,244(+41)
男 9,446(+23)
女 9,798(+18)
世帯数 4,654(+9)
51年11月1日～末日まで
死亡 7
出生 26
婚姻 31

プレハブともさようなら

黒鳥小鉄筋三階に

昨年六月、旧校舎を取りこわし、同位置に建設が進められていた黒鳥小学校は鉄筋コンクリート三階の立派な校舎に衣替えをし、昨年十二月二十五日、体育館で喜びの竣工式が行われました。

補助金三千八万五千円、起債六千四〇万円、一般財源二千三九八万六千円、で総面積一三四六平方メートル、普通教室六、特別教室二、管理室等八、このほか児童の自主的な活動の場として児童会室なども設けられ教育効果の向上を図られるよう建設されています。

半年の間、プレハブや公民館で勉強して来た児童は、新校舎で一生きん命勉強しています。

当日の式典には、児童ら関係者二百人が出席、町長の式辞に続いて工事関係者に感謝状が贈られた、趣向をこらした児童の喜びのことは場内はシーンと静まり口から「立派な校舎のー」と喜びの声がもれていました。

同校は明治五年、大野小学校の黒鳥分校として創設以来、大正六年旧校舎を建設、昭和二十二年六、三制教育の施行により、村立黒鳥小学校として発足が始まり、昭和四十九年の創立百周年記念には、部活、学校を挙げての式典が開かれました。しかし、六十年余りを経過した旧校舎は、老朽度も高くこのたびの大改築となったものです。

総工事費一億二千三〇三万九千円内、国庫

一足早くお正月を楽しむ

ペッツァン・ペッツァン



黒野保育園で、恒例のもちつき会が、十二月十七日(日)行われ、一足早くお正月気分を味わいました。

当日は、餅つきから、お田んぼの収穫まで、子どもたちが一生懸命に頑張りました。

餅を元気につくると、所内には餅の香りが漂っていました。

「ペッツァン・ペッツァン」というお正月の歌を歌いながら、お餅を食べていました。

